

令和8年2月6日



～2025年も全国トップ、市民の食文化が生んだ快挙～ 1世帯あたりの納豆消費額で2年連続日本一を達成

福島市は、総務省の家計調査に基づく一世帯あたりの納豆消費額において、2025年も日本一を達成し、2年連続で首位の座を維持しました。

名実ともに、日本一納豆を愛する「納豆のまち福島」として、存在感を全国に示しました。

記

1. 2025年の納豆消費額ランキング

- 1位 福島市 7,658円
- 2位 水戸市 7,313円
- 3位 盛岡市 7,271円
- 4位 青森市 7,112円
- 5位 秋田市 6,887円

2. 納豆のまち福島の取組み

【イベント】

- 毎月10日は納豆の日キャンペーン（期間）令和7年1月～12月 ※期間終了
市内スーパーの納豆売場に設置するQRコードを読み取り、クイズに答えて応募すると毎月抽選で本市の特産品が当たるキャンペーン。（合計2,162人がキャンペーンに参加）
- 納豆グルメスタンプラリー（期間）令和8年1月17日～3月1日 ※開催中
市内の飲食店（19店舗）を巡り、スタンプを集めて応募すると抽選で賞品が届く。
また、自宅の納豆料理投稿でも参加できる「納豆食べたよフォト」も設定。

【官民連携】

- ナツフェス出店（実施日）令和7年7月6日（日）
納豆のまち福島として出店。協賛企業として、コープふくしま（福島）と株式会社ヤマダフーズ（秋田）に参加いただき納豆およびスナックを先着300名様にプレゼント。
- みやぎ生活協同組合 コープふくしま（福島）との新商品開発
福島県産大豆「里のほほえみ」を使用し、市内の工場で製造。タレは内池醸造株式会社（福島市）のオリジナル。令和8年2月7日（土）発売。
- カルビー株式会社（東京）との商品開発
学生・飲食店の代表とともに初の共創プロジェクトを始動。計2回のワークショップを経て、納豆+白菜漬物風味のポテトチップスを令和8年夏頃、東北エリアで発売。

3. 2月7日（土）「ふくしま大粒納豆」発売セレモニー（1/29付プレスリリース済）

コープふくしま（福島）との連携により開発した新商品「ふくしま大粒納豆」の発売を祝したセレモニーを以下のとおり行います。市長による“混ぜ初め”を行います。

- (1) 日時 2月7日（土）9時30分～45分
- (2) 会場 コープふくしま方木田店（大森字北島20-1）

担当:にぎわい商業課 商業振興係
課長 石田、係長 菅野
電話 024-525-3720(直通)

WE LOVE NATTO!

「今週、納豆何回食べた？」

「3回」

「まだまだだな。」

これが、福島の日常である。

冷蔵庫に納豆が5パックしかないと不安になる。

スーパーで1パックだけ買う人を見ると、

「あの人、今夜を乗り切れるだろうか……」と心配になる。

納豆は主食であり、常備薬であり、

時に心の支えでもある。

納豆のまち福島。

気づけば2年連続、納豆消費額日本一。

狙ったわけじゃない。

ただ、当たり前食べ続けていただけだ。

納豆で有名？ それ、最高じゃないか。

胸を張って言おう。

「ここは、納豆日本一の街です」と。

日本一とは称号ではない。

習慣である。

“How many times did you eat natto this week?”

“Three times.”

“That’s still not enough.”

This is an everyday conversation in Fukushima.

When there are only five packs of natto left in the fridge, people start to worry.

When someone buys only one pack at the supermarket, you can’t help but think, “Will they make it through tonight…?”

In Fukushima, natto is a staple food, like a household medicine, and sometimes even serves as emotional support.

Fukushima, the city of natto.

Before they knew it, Fukushima had become No.1 in Japan

for natto consumption for two years in a row.

They weren’t aiming for the title.

They were just eating it, as usual, every day.

Famous for natto? That’s something to be proud of.

So say it out loud:

“This is the No.1 natto city in Japan.”

Being No.1 isn’t a title.

It’s a habit.



今年も日本一。 納豆のまち 福島!

Once again this year,
Fukushima stands as Japan's
No.1 Natto City



開催中!

期間 2026.1月17日~3月1日

『なっとうぐるめすたんぷらりー。』

〈開催主旨〉そんな私たちの街、福島市はお店でも納豆料理が楽しめる街。「なっとうぐるめすたんぷらりー」と題し、福島市の街を巡り、納豆料理を楽しむスタンプラリーを開催中! オリジナルのノベルティグッズやお米が当たります! ぜひご参加ください!

〈参加店舗〉中国料理 石林 / 藤むら / 昭和居酒屋 とっと / 美酒楽 ふりこ亭 / 母家たすいち / サイトウ洋食店 / おかあさん食堂 / 田舎の味と旨い酒やまと / 食彩ひとくち / 美酒佳肴 小料理 伝衛門 / 本場広島お好み焼き かっちゃん / ホルモン慶彦 / 薬 はなしべ / 中華さくら / 餃子照井 飯坂本店 / ROY CAFE / 御とめ湯り / エスポアール / 松崎魚店



福島市の納豆PR公式サイト
『ねばりんく』
2025年納豆消費額ランキング、
上記イベント詳細はこちら!

